

伊方発電所3号機 設計及び工事計画(使用済燃料乾式貯蔵施設の設置)に関する質問事項

No.	日付	対象資料	ページ	NRAコメント
1		3 使用済燃料貯蔵設備に係る次の次項 (5)使用済燃料貯蔵容器の名称…	II-2-3-1	要目表の記載次項や添付図面上の記載について、会合で指摘した金属ガasketに加えて対象部位として、トランニオンや伝熱フィン、それらの材料名の記載の追加・見直しを検討すること。(伝熱フィンは、内胴にあり、材料はSUS+伝熱フィン?となるのか。)
2		6 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の 基本設計方針、適用 基準及び適用規格 (1) 基本設計方針	II-2-3-1	使用済燃料乾式貯蔵施設の設置が他のSA対策等に悪影響を及ぼさないことについて説明すること。 例えば、申請書の下記部分の説明をすること。なお、耐震重要施設、SA施設に限らず、津波防護施設、竜巻防護施設等に悪影響を及ぼさないことを示すこと。 <u>g. 耐震重要施設及び常設耐震重要重大事故防止設備又は常設重大事故緩和設備が設置される重大事故等対処施設は、それ以外の発電所内にある施設(資機材等含む)の波及的影響によって、それぞれの安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわない設計とする。…</u>

伊方発電所3号機 設計及び工事計画(使用済燃料乾式貯蔵施設の設置)に関する質問事項

No.	日付	対象資料	ページ	NRAコメント
1		資料10 強度に関する説明書	資10	強度設計において、クラス3容器として扱うことの妥当性を説明すること。
2		資料11 使用済燃料貯蔵容器の密封性を監視する装置の構成に関する説明書並びに…	資11-13	蓋間圧力を測定する圧力検出器をモニタリングポート等に接続することになるが、検出器の型式や測定方法も含め、密封機能に影響を与えないことを説明すること。
3		資料13 使用済燃料貯蔵用容器の冷却能力に関する説明書	資13	除熱評価における各部材の温度制限値及び評価結果一覧を資料13内にも記載すること。
4				
5				
6				
7				
8				

伊方発電所3号機 設計及び工事計画(使用済燃料乾式貯蔵施設の設置)に関する質問事項

No.	日付	対象資料	ページ	NRAコメント
1		使用済燃料乾式貯蔵容器の収納燃料の使用に関する補足説明	1-1-2~	17×17燃料A型15年冷却、B型17年冷却燃料の発熱量、放射線量の同等性を説明すること
2		使用済燃料乾式貯蔵容器の収納燃料の使用に関する補足説明	1-1-2~	17×17燃料における20年冷却の回収ウラン燃料と15年冷却のウラン燃料との発熱量、放射線量の同等性を説明すること
3		資料11に係る補足説明資料	2-2-2-1	金属ガスケットの漏えい率について、メーカカタログ値とは何か。また、このメーカカタログ値を使用する妥当性を説明すること。
4		資料13に係る補足説明資料	2-4-3	キャスク底部熱逃げ量の算出について、当該評価は、過去に実績のある評価なのか。ある場合、その実績を示すとともに、実績が無い場合、当該評価が本申請において妥当であることを説明すること。
5		資料13に係る補足説明資料	2-4-4	塗装のふく射率の設定根拠について、(キャスク底部熱逃げ熱量の算出と同様に)当該評価は、実績のある評価なのか。ある場合、その実績を示すとともに、実績が無い場合、当該評価が本申請において妥当であることを説明すること。
6		資料14に係る補足説明資料	2-5	バーナブルポイズン集合体の遮へい解析における取扱いを説明すること。